

結成20周年
新たな大躍進
に向け出発!

月刊 動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番
(公) 043(222)7207 番

2000.4.14 No. 5119

折り待ち時間のカットは不当だ

第一回乗務員勤務制度

検討会を開催 (3/31)

●乗務員勤務制度を再検討

3月31日、「乗務員勤務制度検討会」が開催された。この検討会は、折り返し待ち合わせ時間を労働時間からカットしてしまう現在の制度の不当性について、改めて検討をし直すというもので、弁護団や支部代表も参加し、熱心な議論が行われた。現在の乗務員勤務制度は、91年8月に提案され、同年11月、東労組の裏切り妥結によって、92年3月ダイヤから適用されるに至ったものだが、この改悪は、動力車乗務員の労働条件を抜本的に改悪する画期をなすものであった。各行先地での折り待ち時間を労働時間としては扱わないという制度の導入によって、動力車乗務員は、極めて長時間の拘束が強制されることになったのである。

●労働基準法による定め

動力車乗務員の勤務は、労基法施行規則第32条の例外規程が適用されて、本来指定すべき休憩時間が与えられていない。

第32条2 使用者は、乗務員で

……その者の従事する業務の性質上、休憩時間を与えることができないと認められる場合において、その勤務時間中における停車時間、折返しによる待ち合わせ時間その他の時間の合計が法に定める休憩時間に相当するときは、…… 休憩時間を

与えないことができる。

法律上、出勤から退区までの時間を構成する要素は、労働時間か休憩時間か、そのどちらか以外にはないと定められている。施行規則の趣旨は、「乗務員の場合、法律に定められた休憩時間以上の停車時間や折り待ち時間があるときは、休憩時間を定めなくともよい」ということで、当然にも折り待ち時間等が労働時間であることが前提となっている。

●会社の主張は通用しない

JR東日本は、労働時間からカットしてしまう折り待ち時間の性格を「休憩時間」と称し、「他の勤務種別の休憩時間のように、画一的に設けられたものではなく、行路作成の結果生じたものであることから「休憩時間」と称するものではないが、その時間を社員がどのように活用するか、会社がどの程度拘束し得るかなど、位置付けは休憩時間と異なるものではない」と主張している。

だがこのような主張が、労基法の精神に反していることは明らかだ。JR東日本が「シニア協定」で、高齢者対策を一切否定してた状況のなかで、動力車乗務員の労働条件改善に向けた闘いは急務となっている。この日の検討会では、引き続き様々な議論を行っていくことが確認され終了した。

百万人署名運動が集会開催 (4/8)

沖縄 新基地建設と改憲を許すな!

四月八日、とめよう戦争への道!百万人署名運動は、東京・社会文化会館において四三〇名の結集で「沖縄新基地建設と有事立法を許さない四・八全国集会」を開催しました。

労働者は戦争を許さない!

集会はまず最初に卒業式・入学式で日の丸・君が代強制の攻撃と闘う国立、広島の教組からの報告があり、次に労働現場から戦争拒否を闘う川崎市職港支部の吉田さんからは「労働者は戦争を許さない」という現場からの報告がされました。講演は、弓削達さんが「護憲から攻めの憲法闘争へ」と題してされました。沖縄からは、島田善次さんが登壇し、普天間基地の実態、基地撤去の展望と題して講演されました。全国の反基地を闘う団体として神奈川、静岡、石川から報告がされました。

最後にまとめとして百万人署名運動の西川重則さんからこれからの闘いとして六く七月名護・辺野古への新基地建設反対を訴える、全国百カ所をまわる全国キャラバンを行うこと、そして第二期署名と共に全国で一万

名護移設は巨大な軍事基地建設だ

集会では、普天間基地の名護移設が単なる移設でないことははっきりしてきました。アメリカ政府は、SACO合意と新安保ガイドラインを水路にして辺野古沖に米海兵隊の航空基地を新たに建設しようとしているのです。キャンプ・シユワブ演習場や辺野古弾薬庫と一体化して米軍の巨大な軍事拠点にしようとしていることです。

5・13、15沖縄現地闘争に決起しよう!

日本政府は、昨年の新ガイドライン法の成立から有事法制の本格的検討、憲法調査会の設置から改憲へと突き進もうとしています。五月一三、一五日の沖縄闘争をはじめとする反戦・政治闘争に百万人署名運動とともに決起しよう!